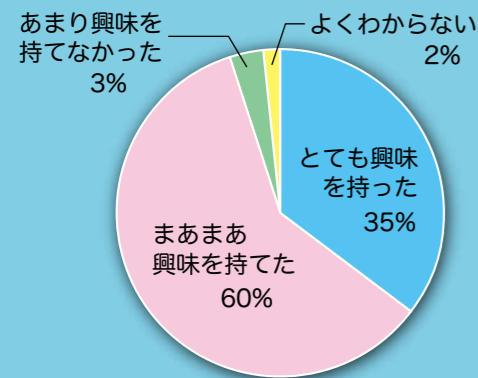


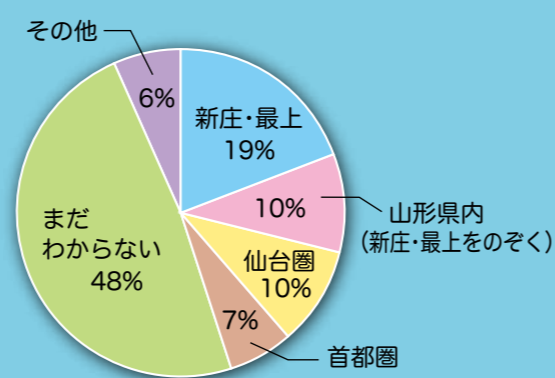


### アンケートの結果から

Q.地元で働くことに興味を持ちましたか？



Q.将来は、どこで働きたいと考えていますか？



体験後、9割以上の児童・生徒が地元で働くことへ興味を持ってくれました。

具体的にまだ決まっていない児童・生徒が約半数であり、新庄・最上地域で働きたいと考えている方は約2割でした。

体験を楽しむだけでなく、企業のみなさんから仕事や働くことのやりがいなどを聞いたことによって、地元で働くことやいろいろな職業への興味へと繋がったようです。

### 【参加した13企業のご紹介】

- 株式会社沼澤工務店 (新庄市)
- 最上青年林業協会 (新庄市)
- 最上広域市町村圏事務組合消防署南支署 (舟形町)
- 舟形町認定農業者協議会 (舟形町)
- 山形県建設業協会最上支部 (新庄市)
- 社会福祉法人舟和会  
特別養護老人ホームえんじゅ荘 (舟形町)
- 株式会社ジイェムシーヒルストン (最上町)
- 自衛隊山形地方協力本部新庄地域事務所 (新庄市)
- 医療法人徳洲会新庄徳洲会病院 (新庄市)
- 株式会社キリウ山形 (舟形町)
- ラッキーバッグ株式会社 (舟形町)
- 株式会社JPD (新庄市)
- 新庄警察署 (新庄市)

参加企業のみなさんご協力ありがとうございました。

▼問い合わせ/舟形町まちづくり課地域支援係 ☎(32) 0104

### 【参加した生徒の感想】



伊藤 愛梨さん (舟形中学校1年生)

仕事体験をとおして自分や家族のためだけでなく、世界中の人のために仕事があること、また、働くみなさんが誰かのためを思い、仕事をしていることを学びました。

当日は楽しかったことや、驚いたことがたくさんありました。

新庄警察署の体験では警察官が身に付けているものを見たり、触ったり、着たりしました。とても重い防弾チョッキを着て働いていることが特に驚きました。

また、認定農業者協議会の体験では、タブレットで無人トラクターを操作しました。人を感じて自動で止まる仕組みに驚きました。

ふながた

# WAKU WAKU WORK

おがえり!  
**孫**

## プロジェクト



7月2日、今回で6回目となる「ふながたWAKU WAKU WORK」が舟形中学校で開催されました。この事業は、企業が学校へ出向き、地域の仕事や働くことの魅力を小・中学生に体験を通して知ってもらう取り組みです。進路を本格的に考え始める前の小・中学生の時期に行い、地元企業に対する興味と働く楽しさをイメージすることで、地元には働く場所がないというイメージを無くし、若者の地元定着・地元回帰に結び付けるために地域全体で取り組んでいます。今回は舟形小学校6年生32名と舟形中学校1年生32名を対象に行われました。

